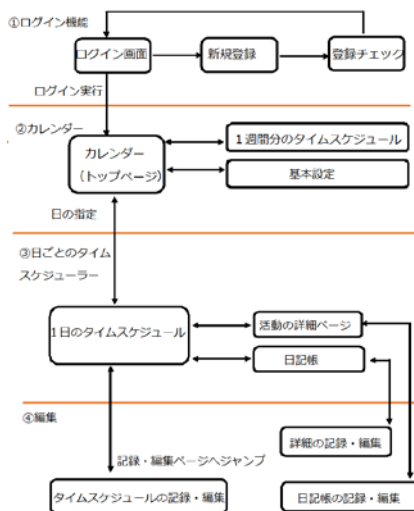


1.目的

システム製作の目的は2つある。1つは紙媒体と比較した上でシステムのメリットを活かしたかったからである。もう1つは情報セミナーⅡで学習したPHPという言葉でシステム開発の経験ができるからである。なお、製作中に似たようなスケジュール帳をシステムにしたアプリケーションはいくつか存在することを知った。そこでGoogleカレンダーを参考にし独自の機能を追加しようと考えた。本システムにGoogleカレンダーにはない機能として活動内容と詳細情報の登録と日記登録の機能を追加した。

2.システム概要

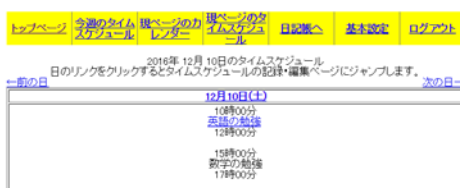
本システムは以下の図のような構造になっている。



本システムの主な機能はタイムスケジュールを記録してタイムスケジュールのページに表示させることである。タイムスケジュール帳を複数のユーザーに使用してもらうためにログイン機能を設けた。また活動の詳細で持ち物や行き先の地図を登録したり日記帳で日記を記録したりカレンダーページと日記帳ページを好みの背景にすることができる。

3.タイムスケジュールの記録・編集

以下の図は1日のタイムスケジュールを表示させるページである。



図の日付のリンクをクリックするとタイムスケジュールの記録・編集を一度に行える。また、日常の活動を登録しておき、チェックボタンで複数の指定をすると指定した数のタイムスケジュールを記録することができる。

4.活動内容の詳細の記録・編集

このページでは概要、電話番号、URL、持ち物リスト、感想、出発地、目的地、交通方法の登録が可能である。出発地、目的地は地図によってルート案内として表示される。地図を表示するにあたってはGoogle map APIを用いている。以下の図は活動内容の詳細ページ内のGoogle mapとルート案内である。



5.日記帳の記録・編集

日記帳は情報セミナーⅡの自由製作で作成した日記登録システムを手本としている。それをタイムスケジュール帳と共存させるために改良した。以下の図は1日の日記帳のページである。



6.課題

3年生に本システムを利用してもらったときの不満点に多かったのが見栄えに関連である。本システムは機能性に重点に置いており、手が回らなかった。ページの自由な移動ができる点は強みとしてあるが見栄えによる利便性や操作性が弱い。リンクの配置や色の使い分けなどを工夫していく必要がある。